



とび

鷲

浜田市立第三中学校学校便り 第4号
令和7年 7月 17日(木)
〒697-1322 浜田市日脚町 572
TEL 0855-27-1150
FAX 0855-27-1151
E-mail dai3@hamada.ed.jp

「1学期を終えるにあたって」

校長 別所 朗寛

平年よりかなり早い梅雨明けで、中国地方では統計史上最も早く、初めて6月中の梅雨明けとなりました。初夏の段階から厳しい暑さが続き、各クラスの教室では早朝よりエアコンを駆使しながら、エアコンの無い特別教室では冷風機や扇風機を使い、暑さと闘いながら学びに取り組み、本日、1学期の終業式を迎えました。

生徒の皆さんは、1学期を終えるにあたって、学級活動の時間に「1学期の振り返り」をしたと思いますが、どのような1学期だったでしょうか。4月に、1年生は中学校に入学、2・3年生はそれぞれの学年に進級し、新たな気持ちで一人一人が目標をたてました。また、学校目標や学年目標をもとに趣向を凝らした学級目標もたてました。さらに、生徒会スローガンや各部活動での目標もあります（これから県総体やコンクールのある部活動もありますが）。個人として、学級として、生徒会や部活動として、成果と課題をしっかりと受け止めて今後の取組に生かしてほしいと思います。

さて、いよいよ明日から夏季休業となります。今学期も、昨年度同様に保護者と地域の皆さまの温かいご支援のもと、充実した教育活動に取り組むことができました。ありがとうございました。引き続き、ご支援、ご協力をよろしくお願いします。

生徒の皆さんは夏休みの目標や計画はたてましたか。各教科の課題、部活動や地域でのボランティア活動、3年生は高校のオープンスクール等にしっかりと取り組んでください。夏休み中に持ち帰るタブレット端末には、今週から「A Iドリル」が使用できるようになっています。インターネットにつながる環境が必要ですが、できる範囲で積極的に活用してみてください。夏休みも何かとすべきことは多いですが、学期中よりも時間的なゆとりがたくさんあります。心身をリフレッシュし、「夏休みだからこそできる」ことにも大いに挑戦して欲しいと思います。

夏休みは、家庭・地域で過ごす時間が多くなります。温かい見守りを、引き続きよろしくお願いします。

部活動紹介 文化部

吹奏楽部 部長 平野 友彩

私たち吹奏楽部は、8月10日(日)に行われる全日本吹奏楽コンクール島根県大会で、ゴールド金賞を目標に日々練習に励んでいます。23名全員で納得のいく演奏をし、そして日々お世話になっている方々への感謝の気持ちを忘れず一生懸命頑張ります。応援よろしくお願いします。



科学部 部長 齋藤 福太

科学部は現在3年生7人と1年生5人の計12人で活動しています。昨年度より部員が増え、さらににぎやかになりました。今年度の科学作品展では、昨年度獲れなかった金賞を獲ることを目標にしています。応援よろしくお願いします。



美術部 部長 見戸 みゆき

普段私たちは、デッサン会やコンクールに向けた制作、八朔祭りの花づくりなど地域活動を通して日々頑張っています。今年度は、1年生も入部し、部員数が増えました。まだ部員同士の交流が少ないので、これからもっと仲を深め、楽しく活動していきたいです。



アジの調理実習(3年生)

地域の食材を使用した調理実習として「アジのムニエル」を作りました。各実習班に地域の方についていただき、優しく、丁寧に指導していただきました。生徒は1人1尾ずつアジの三枚おろしに挑戦し、地域の方の力を借りながら最後まで頑張っていました。また、「実習内容が魚食普及に即している」ということで、昨年に引き続き浜田市水産振興課からアジを提供していただきました。多くの方のご協力のおかげでこの度の実習を実施することができました。ご尽力いただきました皆様に心から感謝します。



浴衣の着付け学習(3年生)

和服の学習として、浴衣の着付け学習を行いました。講師として、美容組合の方に来ていただきました。和服についてのお話をしていただき、一人一人にとっても丁寧に着付けを教えていただきました。生徒は楽しそうに着付けを行い、とてもうれしそうに写真を撮っていました。また、今回の学習にあたって、浜田三中校区の地域の皆様から多数の浴衣を寄付していただき、生徒一人一人が着付けの体験をすることができました。ご尽力いただきました皆様に心から感謝します。(志波)



職場体験学習(3年生)

「職場体験 3 日間！働くことで地域・事業所に貢献しよう！」を目標に掲げ、59の事業所の皆様や校区のまちづくりセンターのご協力を得て、職場体験学習を実施することができました。生徒の感想の中に「働くことは誰かのために役に立つことであると感じた」「挨拶をすることは社会に出て大事なことだと知った」「どんな仕事も全部価値があって、地域のために全力で働いておられた」などあり、働く経験を通して職業や仕事について理解を深めることができたように思いました。ご協力いただき、ありがとうございました。(三島)



バースデープロジェクト(1・2年生)

6月18日(水)に「バースデープロジェクト」を行いました。助産師の山本喜久子さん、三浦由香里さん、菊次弥生さんに講師として来ていただき、「いのちのはじまり」や「思春期の変化と悩み」などの話をしていただきました。皆とても真剣な表情で聞き入っていました。また、8kgのおもりの入ったジャケットを着る妊婦体験、3kgの重さの赤ちゃん人形を使つての抱っこ体験、赤ちゃんの心臓の音と中学生の心臓の音と鼓動の速さの聞き比べをする体験もしました。普段の授業では得られない学びや貴重な経験ができ、とても有意義な時間となりました。

島根県助産師会の皆さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。(島津)



防災体験学習(1年生)

事前学習では、日本で起こった過去の自然災害を調べ、講話では日本は災害がいつ起きてもおかしくないことや、ハザードマップをみて自分の住んでいるところの危険性を知り、災害に備えることの大切さに気づきました。

7月3日(木)には浜田市防災安全課の方3名、地域の防災士の方10名に講師として来ていただき、日本は災害がいつ起きてもおかしくないというお話をしていただきました。その後、ハザードマップで自分たちの住んでいるところの危険箇所を確認したり、「日頃の備え」「避難所設営」「災害食」の3つのブースに分かれ、体験を通して災害に備えることの大切さを学びました。「ダンボールベッドや間仕切りのつくり方が分かった。いざというときは避難所で自分から作りたい」「持ち出しリュックは1人に1つ必要だと分かった。家の人にも言って必要なものを準備したい」など、実際に自分にできることは何かについて考え、防災意識を高めることができました。地域の皆様、ありがとうございました。(荒田)

